

## 2021年3月14日第2主日

Chofu Christ Church

### 礼拝式次第

(注) 賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏		
頌栄	新聖歌 60	起立
使徒信条	司会者朗読	起立
主の祈り	司会者朗読	起立
開会祈禱		
賛美	新聖歌 111	
交読	省略	
今月の賛美	省略	
今週の聖句	省略	

聖書 I サムエル 8 : 10-18 (p392)  
説教 「ヒーローは必要か？」  
園 謙慈 牧師

一斉祈禱		
献金	新聖歌 342 (1, 3, 5 節)	
感謝祈禱		
頌栄	新聖歌 63	起立
祝禱		起立
後奏		起立

### 報告

#### ●来週のメッセージ

【聖書】 I サムエル 9 : 15-21 (p393)

【主題】 「行くべき道を教える神」

【説教】 園 謙慈 牧師

【新聖歌】 112 316

### 今週の聖句

《あなたの王はだれなのか?》

「民が、すべてあなたに言う所の声に聞き従いなさい。彼らが捨てるのはあなたではなく、わたしを捨てて、彼らの上にわたしが王であることを認めないのである。」

I サムエル 8 章 7 節

#### ●本日の礼拝後の予定

○

#### ●今週の予定

◎聖書通読 15日(月) - 21日(日)  
ルツ記 3 - I サムエル 5 章

○祈禱会 18日(木) 休会

#### ●3/21日(日)の予定

○主日祈禱 — 賛美タイム —

○主日礼拝式 11 : 00

[録音のための自主礼拝]

### 礼拝式説教要約 【魂の故郷に帰ろう】 サムエル記上 7 : 1~13

空白の20年…神を忘れ神に逆らった20年…神の箱はキリアテ・ヤリムに20年間も放置されていた。ペリシテに敗北したイスラエルは、復興の糸口もつかめず、ペリシテ人の圧迫に20年間苦しめられていた。そして、ついに神を慕い求めた。あなたにも空白の20年があるはず。神から離れていた人々は何をどうしたらいいのか分からないので、サムエルは短い言葉で、なすべきことを教えた。サムエルのイスラエルの人々への言葉…「主に立ち帰れ」。それは、イスラエルの人々も、あなたも、魂の故郷である神の御許を飛び出して放浪している。主はあなたの心の実家だから、ただ、そのまま帰ればよい。悔い改めて、外国の神々を捨て、罪を告白するということ、心一つで主に帰ればよい。実家にはあなたが必要なものはすべてある。主を尊敬し、主を愛し、主と共に生きる。それだけである。信仰を持つとは、主に立ち帰ることなのである。そこでイスラエルの民は…「我々は主に対して罪を犯した」と罪を告白した。サムエルは皆の前で水を注いだという。水は、悔い改めた心を象徴している。悔い改めた心は、最も低い心、柔らかな心、澄んだ心である。私たちも、水を注ぐようにして悔い改めようではないか。

ペリシテ人はイスラエルの動きを見

て戦いの準備と勘違いした。私たちが主の御許に戻ると、「敵」は行動を開始する。そこでイスラエルの人々はサムエルに「我々のため、我々の神、主に叫ぶことをやめないでください。そうすれば、主がペリシテ人の手から我々を救い出されるでしょう」と言った。主に立ち返った人々は敵が間近に迫っても、サムエルに祈りの要請をした。サムエルが祈り、主を礼拝し、全焼の生贄を捧げていると、ペリシテ人の上空で強烈な雷鳴が起き、イスラエルはその混乱に乗じて、勝利をおさめた。主の恵みを受けた時に何かの記念(エベネゼル)を残し、ノートに記録しよう。現代は、サムエルのような心の指導者、祈り手が必要。あなたが、家庭や職場でサムエルのようになろう。祈って下さいと誰かに頼まれる人になろう。

◎主の御許に立ち帰り、信仰の勝利を得て、エベネゼルという記念を作ろう。あなたの居場所、家庭や職場で、とりなしの祈り手となろう。